

41. 女性 89歳



再生前



術中所見：再生液を含ませたゼラチンスポンジを挿入。この後生体のりでふたをします。



術後58日目の鼓膜所見

42. 男性 16歳



再生前：耳漏に悩まされ手術を決意。

耳漏

1回目はこの部分、穿孔縁にツチ骨柄が露出して
いた箇所に穿孔が残った。



1回目の再生術後35日目

鼓膜の中～鼓室と呼びます～には液体もわずかに
認め、内圧が回復していないことがわかります。



1回目の手術から約10カ月後の鼓膜所見：
鼓膜が陥没傾向にありまだ定期followが必要
です。

43. 女性 85歳



再生前：少量の耳漏が続いていました。

この部分がやや陥没しており、鼓膜の内側には液体が貯留しています。なので鼓膜の透明度が低い様子がわかります。



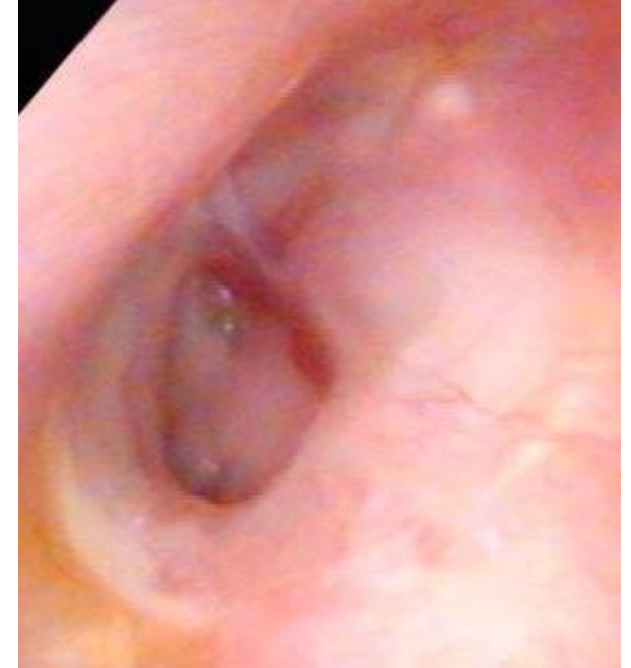
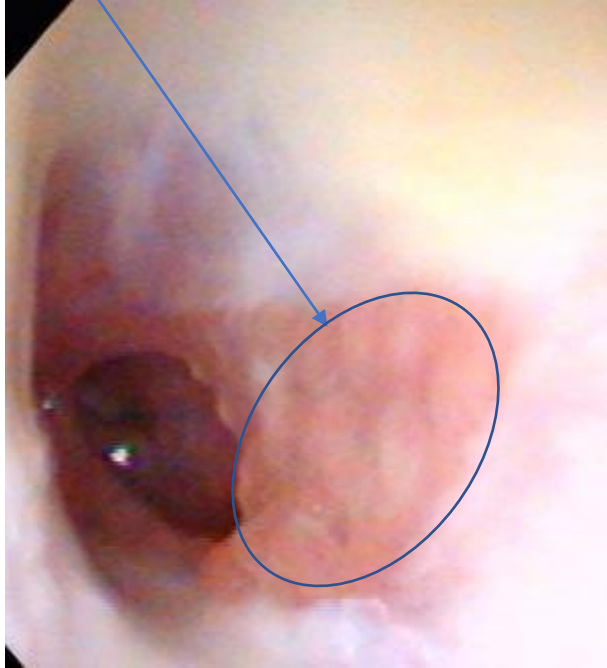
再生術後67日目：再生は1回でうまくいきましたが、術後滲出性中耳炎が発症しています。



再生術後7カ月目：滲出性中耳炎はまだ繰り返していますが、耳抜きがお上手になりました。滲出液は溜まっていないときもあります。

44. 女性 28歳

この範囲だけ鼓膜表面がピンク色で表面が平坦ではなくなっています。これは鼓膜上皮が消失しており、鼓膜炎の所見です。小さな隆起物がいくつも見えますが肉芽と呼びます。



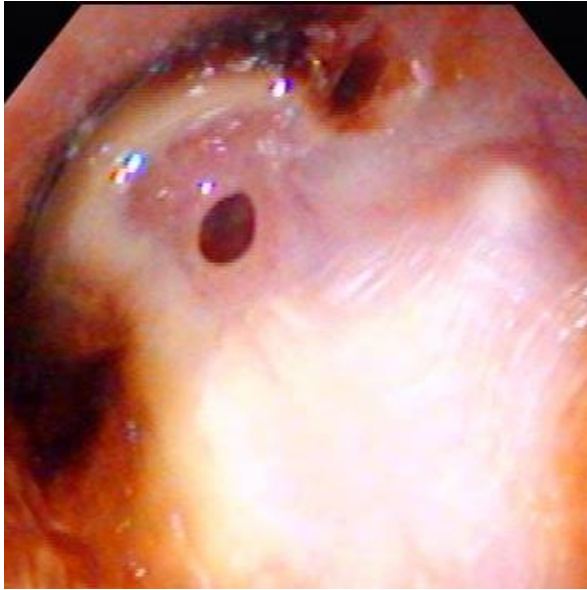
再生前：耳漏が続き、鼓膜炎を発症しています。

まずは手術ができる状態まで消炎治療。

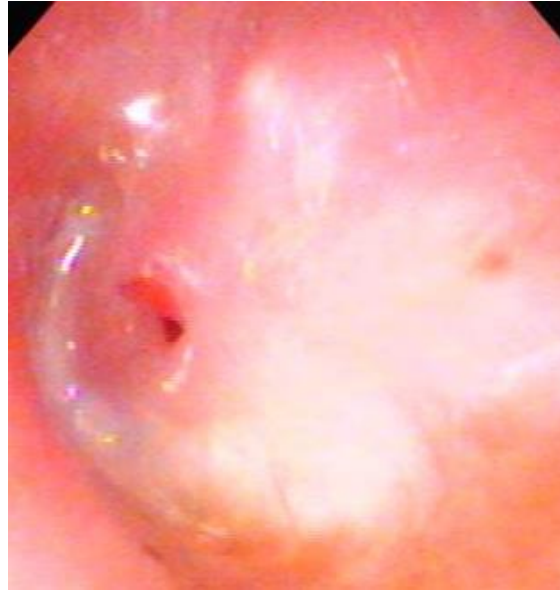
術中所見：再生液を含ませたゼラチンスポンジを挿入。この後生体のりでふたをします。

術後19日目に診察したとき、感染をおこしスポンジは流れてしまいました。2回目は希望されませんでした。

45. 男性 53歳

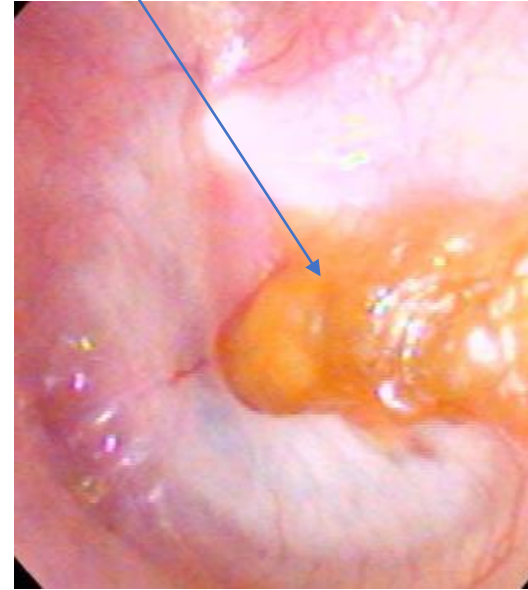


再生前：耳漏に悩まされ手術を決意。



術後7日目：術後も耳漏が続きました。

この黄土色の部分は耳漏が乾いて固まったもので、耳垢とは違います。



術後110日目：この頃からやっと乾いてきました。



約7カ月後の鼓膜所見：この後耳漏は再発していません。

46. 女性 76歳



再生前：穿孔が2つあります。

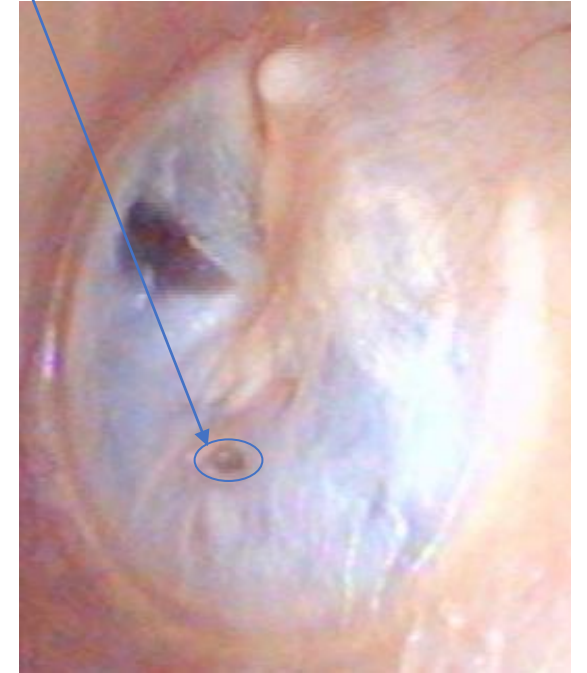


パッチテスト：穿孔のそれぞれを和紙でふさぎ、聴力が改善するか確認します。



術後50日目の鼓膜所見。

この部分、鼓膜が薄くなっていますが、穴は開いていません。



術後1年2カ月目の鼓膜所見。

47. 女性 83歳

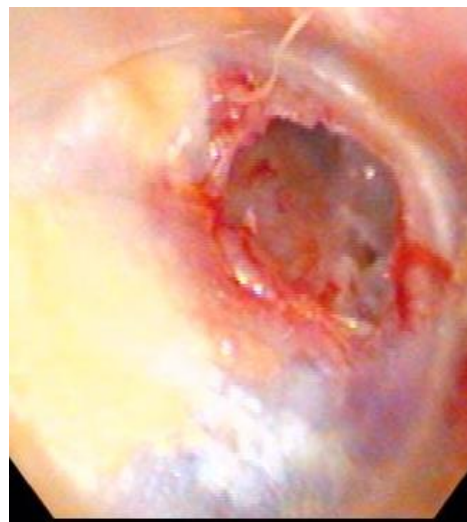
これは鼓膜表面、外耳道に発生した真菌(カビ)です。



再生前：真菌感染に悩まされ再生術を決意。



まずは再生術が受けられるレベルまで消炎。これが精一杯でした。



術中所見：貴重なtrimming直後の所見です。穿孔縁は鼓膜表面が不良粘膜で覆われているため広めにTrimmingしています。



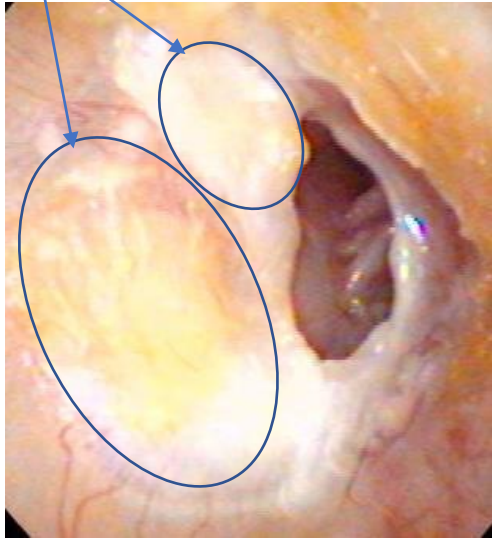
術後112日目の鼓膜所見。穿孔が2つに増えていますが、環境～鼓膜表面の炎症所見～は格段に改善しています。



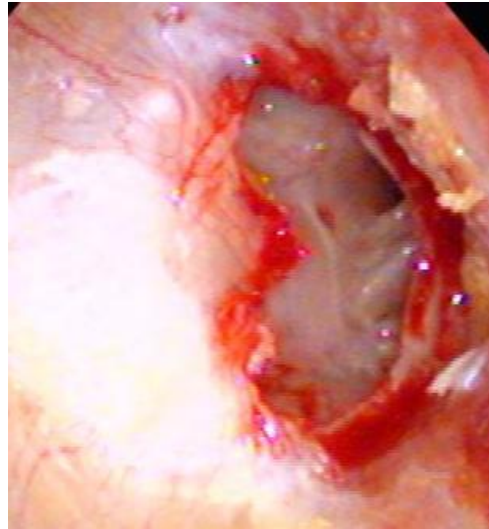
今がチャンスと説得し、2回目で閉鎖。この後真菌感染は再発していません。

48. 女性 67歳

石灰化・繊維化した鼓膜



再生前：穿孔だけでなく、残った部分も石灰化・繊維化した不良な組織です。

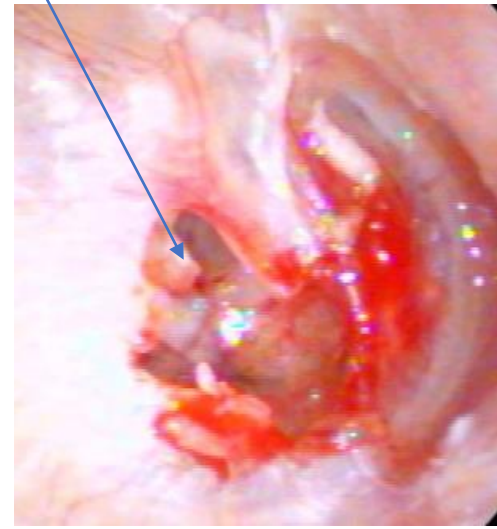


術中所見：前方の穿孔縁をできるだけ綺麗にtrimming。



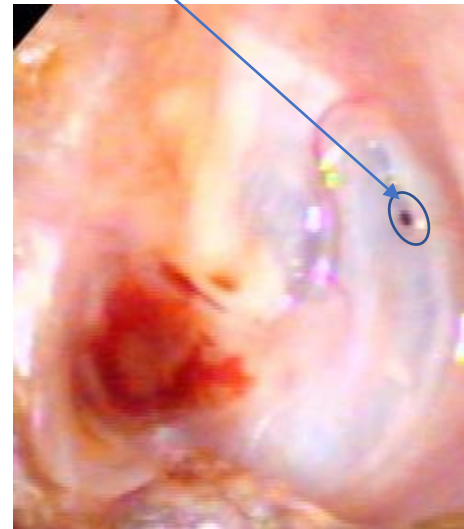
術後63日目：まず前方を再生。石灰化部分の脇に穿孔が残る。

キヌタ骨とアブミ骨の関節～I-S joint



2回目の術中所見：今度は1回目に再生した鼓膜から再生が進むように後方をtrimming。

すべて穿孔が閉じたと思ったら、pin holeが開きました。



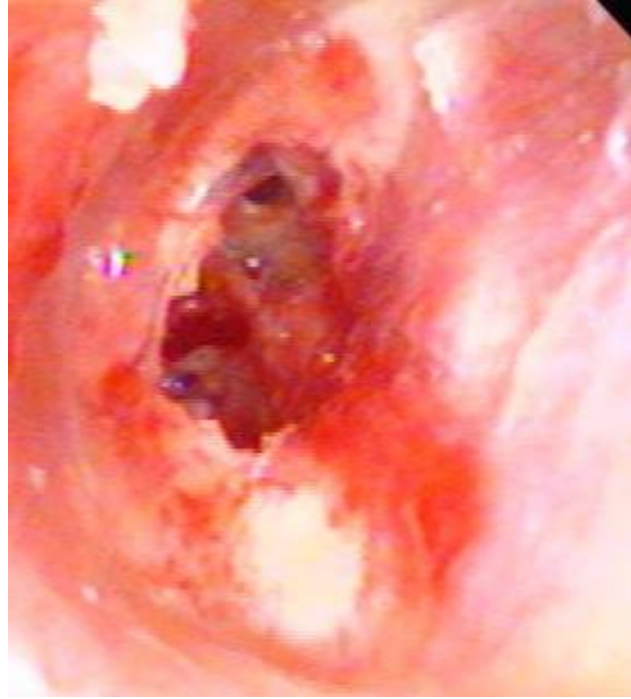
初回手術から164日目の鼓膜所見。

コメント：穿孔は鼓膜の前方約1/2の範囲ですが、残っている鼓膜の状態もほとんどが石灰化・繊維化で覆われています。1回目はまず再生の土台を前方に作ることを想定してtrimmingを行い再生をかけます。ついでこの土台から状態のいい組織が伸びてくることを期待して後方の石灰化・繊維化部分を取り払い再生をかけました。再生術は計3回行っています。

49. 女性 83歳



再生前



術中所見：trimming 完了直後。



術後62日目の鼓膜所見

50. 女性 78歳

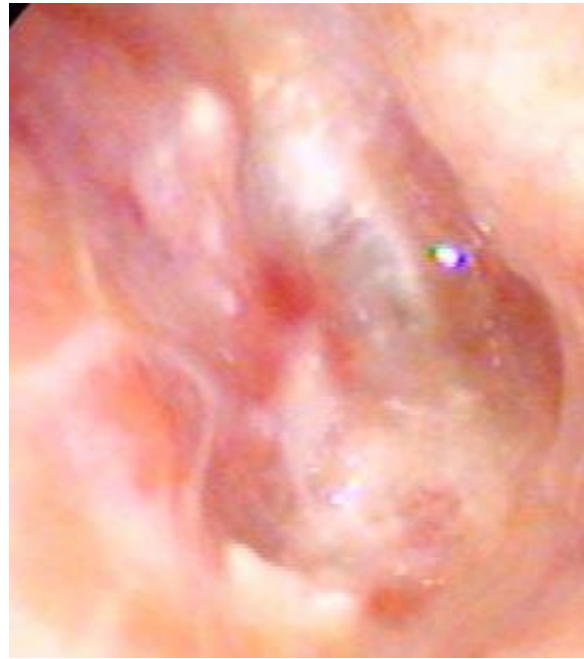
鼓膜の石灰化部分

鼓膜輪が部分欠損



鼓膜輪が広範囲に露出

再生前

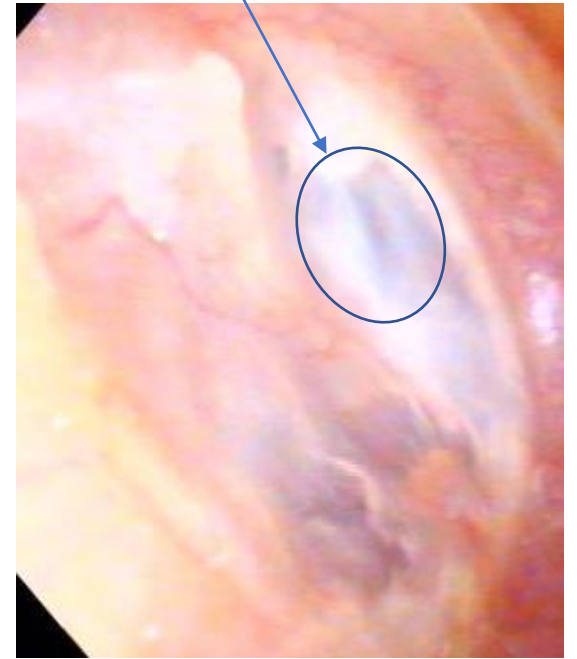


術後43日目



術後51日目：鼓膜輪欠損部分の近くに穿孔が残る。

仕上がりを見ると、石灰化部分は取り除かれていることがわかります。



術後137日目の鼓膜所見

コメント：鼓膜には大穿孔が開き、残った鼓膜も、鼓膜輪が部分欠損、鼓膜輪が広範囲に露出、ツチ骨前方に残っている鼓膜も石灰化を認めます。こうした例では1回での閉鎖は初めから期待できません。予想通り、鼓膜輪が欠損した付近では再生が進まず穿孔が残りました。しかし、最初から2回での閉鎖を予定すれば再生可能です。